

令和5年度京都市高齢者筋力トレーニング普及推進事業受託候補者審査基準

本基準は、令和5年度京都市高齢者筋力トレーニング普及推進事業について、応募者の事業実施能力を審査し、受託候補者を決定するための基準を示すものである。

1 選定者

本市の職員により構成する受託候補者選定会議（以下「選定会議」という。）において審査し、受託候補者を選定する。

2 選定方法

別表に掲げる評価項目について採点し、最も高い評価点を獲得した者を受託候補者として選定する。応募者が1者であった場合は、採点結果が一定（6割）以上あり、かつ、受託候補者として適切であると判断された場合、選定する。

3 評価方法

(1) 提出資料から定量的に判断できるもの（基本情報の一部、財務状況、見積書等）

別表のとおり評価する。

(2) その他の審査項目

・選定会議において、別表の各項目について、以下のとおり評価する。

< 5点満点 >

評価	評価項目点
極めて良好	5点
良好	4点
普通	3点
やや不十分	2点
不十分	1点

< 3点満点 >

評価	評価項目点
良好	3点
普通	2点
やや不十分	1点

・項目加重点の考え方

評価項目の重要度に応じて、項目ごとに加重点を設定する。

・項目評価点の計算

項目評価点は次の式により計算する。

項目評価点＝評価点×項目加重点

評価項目及び配点

審査項目		評価内容	評価点	加重点	配点	
基本 情報	第4号 様式	京都市公契約基本条例第2条第1項第3号に規定する市内中小企業であるか。	定量	該当:2点 非該当:0点		5
		本事業を実施するにあたり、基本理念や主な業務内容等は適しているか。	定性	3	1	
事業 実績	第5号 様式	健康づくり事業や介護予防事業の実績は十分あるか。	定性	5	2	10
財務 状況	第6号 様式	過去2年間で営業利益、経常利益に赤字はないか。 ※ 年度によって異なる場合は、年度ごとに採点をして平均をとる	定量	営業利益、経常利益が赤字なし:5点 いずれか赤字:3点 いずれも赤字:1点		25
		繰越利益剰余金は十分か。		2年ともプラス:5点 いずれかマイナス:3点 いずれもマイナス:1点		
		法人等の収益力は十分か。 ※ 年度によって異なる場合は、年度ごとに採点をして平均をとる		経常利益率が2年とも10%以上:5点 5%以上10%未満:3点 5%未満:1点		
		短期の支払能力は十分か。 ※ 年度によって異なる場合は、年度ごとに採点をして平均をとる		流動比率、現金比率がいずれも100%以上:5点 流動比率のみ100%以上:3点 いずれも100%未満:1点		
		法人等の財務安定性は十分か。 ※ 年度によって異なる場合は、年度ごとに採点をして平均をとる		自己資本比率が40%以上:5点 20%以上40%未満:3点 20%未満:1点		
受託 意欲	第7号 様式	事業実施への積極性は十分か。	定性	5	1	5
実施 場所	第8号 様式	事業の実施場所を確保しているか。 利便性の良い場所にあるか。 ※ 南部エリアは一律5点とする。	定性	5	1	5
職員 配置 人材 育成	第9号 様式	事業の実施に必要な専門職員等を確保しているか。	定性	5	1	5
		人材育成に関する取組は十分か。	定性	5	1	5
運営・ 内容・ 広報・ 効果・ 感染対策	第10号 様式	(通所型筋トレ教室) ・運営方針はしっかりしているか。 ・教室数は十分か。 ・実施内容は充実しているか。 ・広報手法は住民にしっかり伝わるものか。 ・事業効果の測定・分析はしっかりしているか。 ・感染対策は十分か。	定性	5	4	20
		(出張型筋トレ教室) 同上		5	2	10
見積書	見積額	価格点 (最低提示価格÷提案業者の提示価格)×10点	定量	10	1	10
合計					100	